

# クスノキ通信

## 核兵器廃絶のため、日本政府に一日も早く 核兵器禁止条約に署名・批准させよう

「建交労交流会」で武田喜成青年部長の NPT 再検討会議ニューヨーク行動報告を聞き、核兵器をなくすたたかいを意思統一しました



建交労交流会で報告する武田喜成青年部長 (8 月 5 日)

の重要性について報告しました。またアメリカの労働組合との交流会に参加し「世界で起きている軍事行動や軍拡に反対することについても、職場でも議論し運動を起こすことの重要なことを学ぶことができたのは有意義でした」と述べ、ニューヨークのメーデー集会にも参加し、「マムダニ市長の演説はとても迫力ありました」と報告しました。

広島県本部は、建交労中央本部と共催で、八月五日の午後四時半から広島市中区本通りの TKP ビル会議室で、原水爆禁止二〇二六年世界大会に全国からの参加者が集まり「建交労交流会 in 広島」を開催しました。交流会には一五人が参加、中央本部の足立委員長が主催者あいさつ。山田県本部委員長が地元代表の挨拶、「市民の戦争反対、憲法守れなどの行動が全国でも広がっています。失業と貧困と戦争に反対を掲げ運動してきた被爆地広島の労働組合として引き続き奮闘する」と決意を述べました。武田喜成青年部長(書記次長)が、NPT 再検討会議のニューヨーク行動について報告。核兵器をなくすために、被爆者と市民代表が核保有国や市民に働きかけることの重要性や、労働組合が平和の問題について取り組むことの重要性について報告しました。

### 「建交労交流会 in 広島」を開催しました

八月六日、広島は八一回目の被ばくの日を迎えました。「被爆地から核兵器のない世界へ」、原水爆禁止二〇二六年世界大会広島は、八月四日には国民平和前行進が平和公園内の原爆ドーム前に到着、午後から「開会総会」、五日には世界大会分科会、そして六日には「ヒロシマデー集会」が開催され、夕方には「灯ろう流し」が行われました。

全日本建設交通一般労働組合広島県本部  
〒七三〇〇八五三  
広島市中区堺町二丁目二九三〇三  
TEL (〇八二) 二三五一三〇五〇  
FAX (〇八二) 二三五一三〇五二  
e-mail  
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp



灯ろう流しの子どもたち  
(2026.8.6 広島市内元安川にて)

### が参加

### 灯ろう流しに二五〇人

原水爆禁止二〇二六年世界大会「ヒロシマデー」集会の最後の関連行事「灯ろう流し」が、八月六日(木)の午後七時過ぎより広島市内の相生橋北側河川敷にて開催されました。

広島県本部の山田委員長が広島県実行委員会を代表して主催者あいさつ、「世界が核戦争の危機に直面しているいま、核抑止力では世界の平和は守れません。日本政府が核兵器禁止条約に参加することこそ最も確かな平和と安全の保証です。私たちは、戦争国家づくりを推し進める高市政権にたいし、憲法9条守れ! 戦争NO! の世論を広げるためたたかいをさらに強めます」と核兵器廃絶運動の強化を呼びかけました。

### 徒然草

ICC(国際刑事裁判所)をご存じだろうか。ICCは二〇〇二年に設立され、民間人を大量虐殺するジェノサイド(集団殺害)など最も重大な国際犯罪を対象に、指示・実行した国の元首や高官を含む個人を裁く史上初の常設国際法廷です◆米国、ロシア、中国などは未加盟ですが加盟国は一二五か国となっている。日本は二〇〇七年に加盟し、最大の分担金拠出国となっている。加盟の意義について政府は「責任ある大国として国際社会における法の支配、(戦争犯罪)不処罰との闘いに貢献」するとしている。現在の国際刑事裁判所の赤根智子所長は、二〇二四年に日本人初の所長となっている。◆ICCはロシアのプーチン大統領をウクライナへの侵略戦争で多くの子供を誘拐してロシアに連れ去った罪(二三年)などで、またイスラエルのネタニヤフ首相もパレスチナ・ガザ地区での集団殺害の罪(二四年)で逮捕状が出されている◆プーチン大統領に国際刑事裁判所が逮捕状を出したときは当時のバイデン政権と民主・共和両党はこれを歓迎している。しかし、アメリカ第一主義を掲げるトランプ政権は、「ICCは米国の主権への脅威」としてその解体を呼びかけ、赤根智子所長らへの「制裁」をも呼びかけている。「私に国際法は不要」と公言するトランプ大統領◆一九日に記者会見した高市首相は「大変残念だ」と述べるのみで、制裁の撤回には触れずじまい。トランプ大統領には、また黙ってただ従うのみか。(M)

## 申請から一年二か月、じん肺の労災認定を実現 粘り強い取り組みで組合員を拡大中・広島労職支部

建交労広島労災職業病支部では、大必要、確認が必要」と連呼し時間ばかりがかかっているわりには就業中の同僚と一緒に事業をされていたご兄弟や担当医師や本人に対し監督署からはいつまで経っても連絡が全くないなど、申請から半年経過するのに監督署の担当者から本人へ毎月の進捗連絡が一度もなく厚労省の通達を守らないなど大平書記長のストレスはたまるばかりでした。監督署の担当者からは、書き切れないほど見当違いで不適切な対応をされました。

この度昨年の申請から一年二か月経って、福山市の山口氏の「じん肺」労災認定が実現しました。山口さんとはじめて面談したのは二〇二四年一二月ですが、昨年の四月に監督署に申請しましたがそれからが大変でした。

### 同意書のほか不必要な書類の

### 提出を強要される！

申請書類を提出するため監督署へ行くとその場で「同意書を書いて持ってください」と言われ5通くらい不要な書類を提出するよう強制されたり「確認が

### 労職部会や先輩役員などに同

### 席してもらい監督署交渉

## 核兵器禁止条約の 参加国が100か国に

核兵器禁止条約が国連で採択されて9周年となる七月七日、南太平洋の島しょ国トンガ王国が加入書を寄託。批准が七五か国になりました。

これで同条約への参加国は百か国となりました。

トンガ国連代表部のトネ大使は「小さな発展途上国にとって、これらの条約の締約国となった

ことは、法的義務を超える大きな意味がある。恒久平和、国際的な安全保障、海洋の保護、そして核軍縮の前進は、人類の最善の利益であり、ともにめざす持続可能な未来に密接に結びついているとの我々の信念を反映するものだ」とコメントしました。

(2026年8月6日付、「原水協通信 第990号より」)

辛抱たまらず、労職部会の福富事務局長と愛媛県の沢田元副委員長と広島県本部の吉岡特別執行委員と池田広島労職支部副委員長にお願いして同席してもらい、福山労働基準監督署要請を敢行、ようやく止まっていた認定作業が進みだしたほど困難な事案でした。

山口さんは最終就業先は事業主として解体業を自身で営んでいました。退職したのは今から二五年前で、山口さんは八九歳の方です。建交労に相談する三年前に一度、自身とご家族で書類を準備し申請をされたそうですが、そのときは不支給決定でした。その理由は、特別労災の登録番号や最後の月の給与額など認定に必要な退職時のデータが、あまりにも時間が経過し過ぎて監督署に全く残っていないからでした。せっかく建交労に相談をいただいたのですが、ご自身も一度は諦めかけていました。しかし組合の粘り強い対応の結果と広島労働局の尽力もあって申請にこぎつけ、認定を勝ち取ることができました。

### 私の八年間の労災の取り組みの

### 総決算とも・

大平書記長は「本当にストレスのたまる一年二か月でした。でも、良い経験だったし、たくさん勉強でき、少しだけ成長したと思います」と述べ、「山口さんの認定は二〇一九年五月から始まった『建交労大平』としての総決算と言えるのではないかと思います」と思いを述べています。

## 今後の組合行動日程など

- 八・二三 平和のための広島戦争展  
(県民文化センター) 二六日
- 八・二八 建交労中央執行委員会
- 八・二九 高齡期運動連絡会役員会
- 八・二九 建交労第二八回定期大会  
(栃木県宇都宮市内) 三一日
- 九・五 広島県本部執行委員会
- 九・一三 不戦のつどい (弁護士会館)
- 九・一九 広島県労連定期大会
- 九・二三 広島県労学協総会&記念講演  
「戦争に抗う」五十嵐仁氏
- 九・二六 ダンプ企業組合理事会
- 九・二九 ヒロシマ労連定期大会
- 一〇・一〇 建交労広島県本部定期大会



「網の目平和行進」のマスコットになった「猫バス」君、今年も元気に雨の中を行進して無事平和公園に到着しました (6月26日)

### お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」やファクスでお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。お待ちしています。

ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp  
Fax 〇八二二二三五二二〇五二二